

○11月28日（木）

市内の公立中学校・義務教育学校の特別支援学級の生徒と、県立特別支援学校中等部の生徒が参加する「ふれあいフェスティバル」が開催されました。このフェスティバルでは、会の司会・進行や各学校の紹介コーナー、参加者が全員で楽しめるゲームの企画や出し物の進行などを、各校ごとに工夫して実施しました。ジャンケンゲーム、学校紹介に織り込まれた小クイズ、楽器演奏や歌など、皆で一緒に楽しみたいという思いが込められた、楽しい時間を過ごすことができました。ちなみに、湖南中学校の学校紹介クイズでは、「湖南中ができて今年で何年目でしょう」という問いに、4つの選択肢から選んでもらう形の出題をしました。もちろん正解は「50年前」ですが、4つ目の選択肢が「300年前（江戸時代）」というもので、会場の笑いを誘っていました。午前の部の最後を締めくくる挨拶を、参加者を代表して湖南中3年生の生徒が行いました。他校の先生方も驚くような大変立派な挨拶で、会場から大きな拍手が送られました。会の様子を一部紹介します。



